

# 2016年度海外留学 秋募集要項 ～2016年春出発／2016年秋出発プログラム～

早稲田大学 留学センター

| 目次               | ページ   |
|------------------|-------|
| 1. 対象プログラム概要     | p. 2  |
| 2. 出願資格          | p. 4  |
| 3. 選考スケジュール      | p. 7  |
| 4. 出願方法          | p. 9  |
| 5. 選考について        | p. 14 |
| 6. 留学期間について      | p. 17 |
| 7. 費用について        | p. 18 |
| 8. 海外留学奨学金       | p. 19 |
| 9. 査証（ビザ）取得について  | p. 22 |
| 10. 留学中の単位について   | p. 22 |
| 11. 危機管理について     | p. 23 |
| 12. 出願準備 チェックリスト | p. 24 |

## 出願に際して 《重要》

- ❑ 出願後の辞退は認められません。 この冊子に書かれていることを熟読、プログラムリストの内容をよく確認、理解した上で出願してください。
- ❑ プログラム候補者となった後は、原則として辞退することはできません。 正当な理由なく辞退した場合、それ以後の留学センター海外留学プログラム※への応募資格が失われます。  
※短期プログラムは例外です。
- ❑ プログラム候補者となった後においても、選択科目、学業不振、書類提出の締め切りを守らない場合、必要な手続きを行わない場合や、オリエンテーションへの出席が著しく悪い場合など、留学をするにふさわしくないと留学センターが判断した場合は、留学中止の勧告を行うことがあります。
- ❑ 各学部・研究科で独自に行われている箇所間協定プログラムの詳細については直接所属箇所の事務所に確認してください。

## 1. 対象プログラム概要

### (1) プログラム名称

#### ①Double Degree Programs (以下DD)

早稲田大学在学中にダブルディグリーのカリキュラムを提供する大学へ留学し、所定の要件を満たせば、卒業する際に早稲田大学の学位と留学先大学所定の学位の両方を取得できるプログラムです。留学先大学におけるダブルディグリー課程修了のためには、外国語に関する高度な読解力、理解力、会話力が求められるため、参加希望者の語学力については特に厳格な審査を行います。なお、プログラムによって、対象学部・研究科や期間が異なります。

#### ②Exchange Programs (以下EX)

大学間あるいは箇所間の交換協定に基づき留学する制度です。留学期間は原則として1学年相当期間ですが、1学期間のものもあります。最初から比較的高い語学力が要求され、現地の学生と共に通常科目を履修するプログラムが一般的です。ただし、一部外国語学習を中心としたプログラムもあります。人数枠は通常各校1～3名です。留学中の科目履修、住居手配等においては、他の留学生よりも優先されるなどの利点があります。学費は原則として早稲田大学に支払い、留学先大学の学費は免除されます。

#### ③Customized Study Programs (以下CS)

留学先大学が早大生のために定めるカリキュラムに参加するプログラムです。最初から通常科目を履修できるプログラムと、外国語学習を中心としながら、語学レベルに応じてテーマに基づいたカリキュラムを履修するプログラムの大きく分けて2種類があります。留学期間は原則として1学年相当期間ですが、1学期間のものもあります。学費は原則として早稲田大学のものは免除になり、留学先大学に所定のプログラムフィーを支払います。

### (2) プログラム種別

上述の①～③のプログラムはさらに、以下の2種類に分類されます。

- **Regular Academic Programs (RA)**  
留学先大学の通常カリキュラムの中で、現地学生と共に通常科目を履修します。
- **Language Focused Programs (LF)**  
留学先大学では外国語を中心として学習しますが、一部、通常科目を履修することが可能な場合があります。

#### 《組み合わせ例》

| プログラム名称                        | プログラム種別                        | 略称   | ※ <sup>1</sup> 期間   | ※ <sup>2</sup> 旧名称 |
|--------------------------------|--------------------------------|------|---------------------|--------------------|
| Double Degree Programs (DD)    | Regular Academic Programs (RA) | DD   | 1Y-2Y※ <sup>3</sup> | DD                 |
| Exchange Programs (EX)         | Regular Academic Programs (RA) | EX-R | 1Y                  | EX                 |
|                                |                                |      | 1S                  | EX(1 semester)     |
| Customized Study Programs (CS) | Language Focused Programs (LF) | EX-L | 1Y                  | EX(TSA)            |
|                                | Regular Academic Programs (RA) | CS-R | 1Y                  | ISA                |
|                                |                                |      | 1S                  | 中期                 |
|                                | Language Focused Programs (LF) | CS-L | 1Y                  | TSA                |
|                                |                                |      | 1S                  | 中期                 |

※<sup>1</sup> 1Y = 1 year (1 学年間)、1S = 1 semester (1 学期間)

※<sup>2</sup> 2015 年度海外留学選考まで使用されていた名称。前回の春募集より、新名称に変更されています。

※<sup>3</sup> 留学先の大学により留学期間が異なります。

### (3) 特別プログラム

#### ■ グローバル・リーダーシップ・フェローズ・プログラム (GLFP)

- ・ **対象者：**学部生（1年生中心）
- ・ **派遣人数：**全体で15名程度
- ・ **期間：**2016年8・9月～2017年5・6月
- ・ **対象大学（2016年度）：**  
コロンビア大学、ダートマス大学、ジョージタウン大学、ジョンズ・ホプキンス大学、カリフォルニア大学バークレー校、ワシントン大学（シアトル）
- ・ **プログラムの特徴：**  
米国名門大学との協働により、2012年度からスタートした交換留学プログラムです。1年間の海外留学に加え、留学前の留学準備講座・準備コース、帰国後には米国から早稲田大学に留学するGLFP参加学生と共に学ぶ1年間の日米共同ゼミやグローバル・リーダーシップ・フェローズ・フォーラムなど、特別な教育カリキュラムが組まれており、学部4年間を通じてのプログラムであることが大きな特徴です（外国諸税、諸手数料等は自己負担）。
- ・ **費用：**  
学費および別途費用はEXの内容に準じますが、GLFPに参加する学生への、留学補助として、早稲田大学指定の往復航空券が支給されます。

#### ■ AIMS7 プログラム

- ・ **対象者：**
  - ①すべての学部の正規学生（学部生対象）
  - ②国際教養学部の学生は、出発時に3セメスター以上を早稲田大学で履修していること（国際教養学部以外の学生は所属学部事務所にて留学に関する条件を確認）
  - ③2016年度秋学期の留学終了直後（2017年3月）に卒業予定の者は対象外
- ・ **期間：**  
1セメスター（2016年度秋学期）※プログラムは3 semester 連続、内1 semester が留学
- ・ **派遣人数：**25名（各校5名前後）
- ・ **対象大学：**  
マラヤ大学、インドネシア大学、チュラーロンコーン大学、タマサート大学、デ・ラ・サル大学、ブルネイ・ダルサラーム大学
- ・ **プログラムの特徴：**
  - ①文部科学省の「大学の世界展開力強化事業～海外との戦略的高等教育連携支援～（AIMS7プログラム）」に採択された「AIMS7多言語・多文化共生プログラム」です。
  - ②多言語・多文化共生社会における、コスモポリタンの育成を目的としています。
  - ③英語による専門科目と現地語を学ぶ語学科目、共同ゼミを履修し、合計で32単位を修得すると、AIMS修了証が取得できます。※プログラムの詳細については、ホームページをご覧ください。  
<http://www.waseda.jp/sils/jp/aims/>
- ・ **費用：**
  - ①日本から渡航国までの渡航費用（往復航空運賃）、および留学先での宿舍費が給付されます。
  - ②要件を満たす学生には、日本学生支援機構あるいは早稲田大学の奨学金が給付されます。
  - ③留学中の学費については、EXと同様、早稲田大学の所属学部を支払います。

#### ■ Advanced Scholars' Program

- ・ **対象大学：**  
イエール大学（Y-VISP/CS-R）、ケンブリッジ大学ペンブルック・カレッジ（CS-R）、オックスフォード大学ハートフォード・カレッジ（CS-R）、オックスフォード大学セントピーターズ・カレッジ（CS-R）

## 2. 出願資格

※下記の（１）～（３）を満たさない場合は、自動的に出願が無効になります。

### （１）出願資格

プログラム出願時および留学期間中を通して、本学の学生（正規課程）として在籍し、学業成績・人物ともに優秀な者。プログラムにより、大学院生、学部生、学年、国籍などが限定されているものがあります。

- ※ 出願先によっては、出発時に早稲田大学で4セメスター履修していること等、別途規定が設けられている場合もあるので、プログラムリストをよく確認の上、出願してください。また、出願するにあたり事前に所属学部・研究科に応募の可否について確認してください。
- ※ 出願先によっては、二重国籍を保有する学生を受け入れない大学もあります。該当する可能性のある方は、必ず保証人に二重国籍の有無を確認してください。その上でプログラムリストでの国籍条件をよく確認し、出願してください。
- ※ 二重国籍を保有しているにも関わらず、留学センターに届け出ずに受入れ不可のプログラムに出願し、候補者として選出された場合でも、ビザの手続きをする際に二重国籍であることが判明します。その場合、ビザが発給されず、留学できないばかりでなく、それ以降の留学センタープログラムへの出願資格が失われます。
- ※ 出願時に4年生で大学院に進学を予定している出願者については、出願資格について事前に学部・研究科に確認してください。また留学センターにも出願時にその旨連絡をしてください。
- ※ 人間科学部 e スクール（通信教育課程受講者）はカリキュラムの関係上、出願資格を有しません。

#### ◆国際教養学部の学生の場合◆

※国際教養学部の学生は出発時に3セメスター以上を早稲田大学で履修していることが必要です。ただし、4月入学の学生で1セメスターの時（1年生の春学期）に交換留学プログラムに出願する場合と、入学時期に関わらずアメリカの Portland State University CS-L(1Y)に出願する場合については、2セメスター以上履修していれば参加可能です。

※国際教養学部の学生が留学を終了した直後の学期末にそのまま卒業することは原則としてできません。

※1セメスターのプログラムは、国際教養学部（SP1 学生）において必須とされている1学年間の海外留学の条件を満たしません。

※ATMS7 プログラムについては、留学期間が1セメスターであっても留学前後も含めた合計3セメスターにまたがるカリキュラムを修了すれば1年間の海外留学の条件を満たすことができます。

### （２）語学能力

#### （２）－１ 英語プログラム

出願先の要求スコアを超えた TOEFL のオリジナルスコアカード(Examinee Score Report)や IELTS の Test Report Form を提出できることが出願条件です。

原則、留学先大学が定める言語能力の証明が必要になります。

例えば、アメリカ等、他国のプログラムとイギリスのプログラムを併願する際に、他国のプログラムが IELTS ではなく TOEFL のスコアのみを条件としている場合は、IELTS に加え TOEFL の提出も必要となりますので、注意してください。

また、同じプログラムであっても、留学先大学で所属する学部によって、さらに要件が細かく指定されているものもあります。プログラムリストに掲載している英語要件のスコアは、そのプログラムに出願できる最低基準のものです。留学先大学の特定の学部や特定のプログラムへの参加を検討している場合、プログラムオーバービューに載っている個々の要件を必ず確認してください。

- ※ 出願の際は、TOEFL・IELTS のスコアは2013年11月1日以降に受験したものを提出してください。これらの試験の有効期限は2年間であり、学内選考後留学先大学への出願の際、および

**ビザ申請などに必要となる書類が協定校から発行される前に有効期限が切れる場合は、再受験が必要な場合もありますので注意してください。**

その際、再受験結果が学内選考出願時の点数を下回ってしまった場合は、留学先大学からの受入許可が出ない場合もあります。その場合、別の大学への出願はできません。

◇ TOEFL の Examinee Score Report は、オンラインでのテスト申込時に My Home Page のスコア通知設定 (Score Reporting Preference) ページで「オンライン上でのスコア確認及び郵送での通知」を選択しないと発行・送付されません。

◇ IELTS の Test Report Form は、受験日から 13 日目に発行され、受験者に郵送されます。その後 30 日間、無料で提出機関への郵送を設定できますが、出願の際、留学センター宛にスコアの郵送はせず、他の提出書類と合わせ、書類提出するようにしてください。

※ GLFP：学内選考出願時に TOEFL iBT (TOEFL-ITP は不可) のオリジナルスコアカードの提出が求められます。その際に各留学先大学が要求するスコアに達していない場合でも受け付けます。ただし、学内選考後の各留学先大学への出願時 (2016 年 1~2 月) までには、必ず各大学の要求レベルに達したオリジナルスコアカードを提出することになります。

※ **イギリスのプログラムについては、イギリスのビザ取得規定の変更にともない、TOEFL は原則英語力の証明として承認されません。** 語学要件として IELTS のみを指定している大学に出願される方は、**要求されている IELTS のスコアを学内選考出願の時点で提出する必要があります。** 語学履修を含む一部 EX プログラムおよび CS-L プログラムなどのプログラムについては、ビザ取得において **IELTS for UKVI** という通常の IELTS とは異なるテストスコアの取得が必要なものもあります。学内選考出願時には通常の IELTS でも受け付けます。

【参考】

UKVI : <https://ukvi-international.faq-help.com/>

British Council : <http://www.britishcouncil.jp/>

日本英語検定協会 : <https://www.eiken.or.jp/ielts/>

※ 日本国籍以外の方は、オーストラリアのプログラムに出願する場合、留学ビザ申請時に各協定校が要求する所定英語試験のスコアをあらかじめ取得していることが条件となります。

## (2) - 2 非英語プログラム

各種語学能力証明書 (原本) の提出が求められているプログラム (おもに EX-R プログラム) に応募する場合は、要求レベルを超えたスコアカード/公的証明書の原本を提出できることが原則です。EX-R プログラムのうち、留学先大学が明確な要求レベルを提示していない場合、または要求されている語学能力を証明する公的試験のスコアカード/証明書の原本を提出できない場合は、**対象者に面接試験を実施** のうえ、出願者の語学力を判定します。面接試験の詳細については、別途該当者に連絡します。

**併願しているすべてのプログラムの要件を満たしている証明書の提出がなければ、面接は免除されません。**

なお、一部の非英語プログラムでは語学初級者でも応募可能な Language Focused Programs (LF) があります。

## (2) - 3 留学先から求められる語学能力・語学プログラム

学内選考の際に留学先から求められる語学要件を満たしていても、留学先の大学で語学コースへの参加を求められることがあります。また、非英語圏に留学する場合にも、語学力が十分でないと、留学先の大学の判断により、語学コースへの参加を求められることがあります。

その際、語学コースに参加するための費用が、プログラム (EX、CS の場合どちらも) に参加する場合に支払うプログラムフィーに含まれていないこともありますので注意してください。

### (3) 必要とされる GPA

プログラムによっては GPA が要求されます。学内選考時、GPA が現地大学の要求を満たしていない場合は選考対象外となりますので、ご注意ください。

Waseda-net ポータルより「成績照会」内の各科目の成績を各自確認し、計算してください。

学内選考で使用する GPA の計算式は以下の通りです。この計算式は留学センターが海外留学学内選考用に独自に定めたものです。学部・研究科での算出方法と異なりますので、2010 年度以降に入学した方の単位修得状況の照会画面に表示される GPA の数値とは異なります。

$$\{ (4.0 \times A \text{ 取得単位数}) + (3.5 \times A \text{ 取得単位数}) + (3.0 \times B \text{ 取得単位数}) + (2.0 \times C \text{ 取得単位数}) + (0 \times F, G, H \text{ 等単位数}) \}$$

総履修単位数（卒業算入科目として登録した単位数の合計）

※総履修単位数とは取得単位数と F、G 等となった科目の単位数を合算したものをいう。

成績評価と成績表記の関係は以下の表を参照してください。

| 評価（素点） | 学内選考で使用する成績表記        |
|--------|----------------------|
| 100～94 | A <sup>+</sup> (4.0) |
| 93～90  |                      |
| 89～87  | A (3.5)              |
| 86～83  |                      |
| 82～80  |                      |
| 79～75  |                      |
| 74～70  | B (3.0)              |
| 69～60  |                      |
| 59～50  | C (2.0)              |
| 49～0   | F <sup>※</sup>       |
|        | G <sup>※</sup>       |

※ F と G の範囲は各学部、研究科で異なります。H は不受験。

※ P と N は GPA 計算には含めません。

※ 学部の 1 年生で、まだ早稲田大学での成績が出ておらず、GPA が算出できない場合は、GPA 要件のあるプログラムへは出願できません。GPA 要件の無いプログラムに出願することは可能ですが、その場合は高校の英文成績証明書を提出してください。

### 3. 選考スケジュール

※10月14日更新

| 日程                                                                              | 時間                                                             | 内容・会場                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|---------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 10月2日(金)<br>10月3日(土)                                                            | 12:20～17:30<br>10:30～17:30                                     | 秋の留学フェア<br>会場 国際会議場                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 10月5日(月)<br>10月6日(火)                                                            | 18:30～20:00                                                    | グローバル・リーダーシップ・フェローズ・プログラム(以下GLFP)<br>出願希望者対象説明会<br>・5日は日本語、6日は英語にて行います。<br><br>会場 22号館1階 Waseda Global Gate セミナールーム                                                                                                                                                                                                  |
| 10月6日(火)～<br>正午～<br>10月18日(日)～<br>正午締切<br>10月8日(木)<br>17時～<br>10月24日(土)<br>正午締切 | 左記時間に<br>注意                                                    | WEB出願登録<br>・Waseda-netポータルにて。<br>・最終日は大変混み合い、締め切り時間内に受け付けができず、出願ができないことがあります。早めに希望校を検討して登録するようにしてください。<br>・終了時間に注意 締切後の登録はいかなる理由があろうと受け付けません。                                                                                                                                                                        |
| 10月10日(土)                                                                       | ※遅刻厳禁<br><br>10:00～11:00<br><br>11:30～12:30<br><br>14:00～15:00 | ・対象プログラムに出願するためには受験必須です。WEB出願登録の締め切り前ですが、応募予定の場合は必ず受験してください。<br>・持ち物：学生証、筆記用具<br>・会場の場所・時間をご確認のうえ、遅れることのないよう余裕をもって会場に来るようにしてください。<br>会場 11号館5階501教室(予定)<br><br>英語DDプログラム・Advanced Scholars' Program出願者対象<br>エッセイテスト<br>・Advanced Scholars' Programはp3 記載のプログラム<br><br>GLFP出願者対象エッセイテスト<br><br>中国語DDプログラム出願者対象エッセイテスト |
| 10月13日(火)                                                                       | 12:00～17:00                                                    | GLFP 志望理由書提出(英語記述)<br>会場 22号館1階 Waseda Global Gate                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 10月20日(火)                                                                       |                                                                | WEB 出願中間登録状況発表<br>・留学センターWEB ページ「お知らせ」にて                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 10月21日(水)・<br>10月22日(木)                                                         | 12:00～17:00                                                    | GLFP 出願必要書類提出<br>・単願、併願、所属学部にかかわらず、GLFP 出願者はこの2日間で提出してください。<br>会場 22号館1階 Waseda Global Gate                                                                                                                                                                                                                          |
| 10月26日(月)～<br>10月28日(水)                                                         | 12:00～17:00                                                    | 出願必要書類提出<br>会場 22号館1階 Waseda Global Gate<br>・指定された学部・日時に提出することを原則としますが、都合の悪い場合は指定以外の日程での提出も可能です。<br>・最終日は大変混み合い、待ち時間が最大1時間程かかることもあります。締め切り時間内に受け付けができず、出願ができないことがありますので、余裕をもって早めに提出するようにしてください。                                                                                                                      |
|                                                                                 | 26日(月)                                                         | 人間科学部、スポーツ科学部、国際教養学部(SP1)                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|                                                                                 | 27日(火)                                                         | 政治経済学部、法学部、教育学部、商学部、文化構想学部                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|                                                                                 | 28日(水)                                                         | 社会科学部、国際教養学部(SP2)、文学部、基幹理工学部、創造理工学部、先進理工学部、各研究科                                                                                                                                                                                                                                                                      |



| 日程                      | 時間       | 内容・会場                                                                                                                                                                                   |
|-------------------------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11月10日(火)～<br>12月2日(水)  |          | 学部・研究科留学適性判断<br>・面接等、所属事務所により連絡があります。<br>※ 内容は各所属学部によって異なります。<br>※ 面接を実施しない場合、連絡はありません。<br>※ AIMS7プログラム出願者は、必要に応じて英語の面接が実施される場合があります。対象者には個別に連絡します。                                     |
| 10月30日(金)               |          | GLFP書類選考結果発表<br>・メールにて個別通知                                                                                                                                                              |
| 10月31日(土)<br>※変更なし      | 後日連絡     | GLFP面接試験<br>・書類選考通過者のみ対象<br><br>DDプログラム面接試験<br>・中国語・英語DDプログラム全応募者対象<br><br>Advanced Scholars' Program 面接試験<br>・p3記載のプログラム全応募者対象<br><br>非英語面接試験<br>・非英語EX-Rプログラム応募者対象<br>※対象者には別途連絡をします。 |
| 11月2日(月)～<br>11月6日(金)   |          | GLFP選考結果発表(仮)<br>・メールにて個別通知                                                                                                                                                             |
| 11月20日(金)～<br>11月23日(月) |          | GLFP最終選考結果発表<br>・メールにて個別通知                                                                                                                                                              |
| 12月10日(木)               | 13:00以降～ | 学内選考結果発表<br>・Waseda-net ポータル個別通知にて                                                                                                                                                      |
| 12月11日(金)               |          | 留学プログラム候補者決定直後オリエンテーション<br>・必ず出席してください(GLFP含む)。<br>・当日は出欠を確認します。<br>※スケジュールは変更になる場合もあります。                                                                                               |
| 12月上旬～中旬                |          | GLFP候補者オリエンテーション<br>・GLFPに特化した内容となります。<br>・GLFP候補者は2つのオリエンテーションに必ず出席してください。                                                                                                             |
| 2016年3月より<br>順次         |          | □GLFP<br>留学準備講座・派遣準備コースの受講(詳細後日連絡)<br><br>□英語DDプログラム・Advanced Scholars' Program<br>アカデミック英語講座(上級)(詳細後日連絡)<br><br>□中国語DDプログラム<br>中国語ライティング講座の受講(詳細後日連絡)                                  |



## 4. 出願方法

### (1) WEB 出願登録

Waseda-net ポータル (<https://www.wnp.waseda.jp/portal/portal.php>) 「国際交流・留学」の「海外留学-WEB 出願登録」から、出願者本人が WEB 出願登録をしてください。



具体的入力が必要な以下の項目①～④を事前に準備しておく、スムーズな出願登録手続きが行えます。

#### ① 個人情報

- ・ ローマ字（半角大文字）（原則：パスポートと同じ表記、ない場合は通称表記）による氏名、国籍、電話番号、携帯電話、Waseda-net メールアドレス、緊急連絡先氏名と電話番号。
- ※ 留学先の大学によっては、日本国籍以外の国籍を所有する学生の留学を認めていない場合があります。二重国籍をお持ちの方は、必ず質問項目に記入してください。

#### ② 志望プログラム

条件を満たしたうえで、**最大で第7志望まで**選択することができます。あらかじめ志望プログラムを確定したうえで検索画面から選択して、「選択確定」ボタンで確定してください。

- ※ GLFP を志望する場合は必ず第1志望で選択してください。  
他プログラムとの併願は可能ですが、GLFP が第1志望以外で選択されていた場合は、GLFP への出願が無効となります。  
出願時点では、あくまでも GLFP としての出願になります。志望校については出願必要書類の GLFP 専用英語による志望理由書の中で志望動機と共に述べてください。ただし、対象校6校のうち、志望校以外への候補者となることもあるので、あらかじめその点を理解の上、出願を行ってください。
- ※ 一つの大学に複数のプログラムがある場合、それぞれプログラムコードが異なります。プログラムの選択をする際には、大学名のみではなく、プログラム内容を含め、コード番号の選択に間違いのないように注意してください。
- ※ オレゴン州立大学連盟（IE3 Global）を志望する場合、3つのプログラムのうち、自分が取

得している TOEFL スコアの範囲のプログラムを選択してください。 (①TOEFL iBT 61-70、②TOEFL iBT 71-79、③TOEFL iBT 80 以上) 例えば、TOEFL iBT 75 を取得している場合は、②に出願します。①、③への出願はできません。誤って①、③を志望した場合には、選考の対象外となりますので注意してください。

- ※ 慎重に検討したうえ、なるべく多くの志望校を WEB 出願登録時に入力するようにしてください。ただし、候補者として選ばれた後は原則として辞退が認められません。出願する際には、十分に注意して手続きを行ってください。

### ③ 語学能力証明

2. 出願資格 (2) - 1 英語プログラム、(2) - 2 非英語プログラム (p4~p5) を熟読のうえ、出願するプログラムの要件に該当する公的試験の証明書を準備してください。

### ④ 学習・研究計画書

制限字数以内で記入してください。和文と英文のいずれでもかまいません。

#### ◆問題◆

次の問題に対して、自分自身でよく考え、自らの言葉で記述しなさい。和文・英文ともに、細かな文法的なミス等は、採点の要素とはしないので、必ず自分自身で書き上げること。

将来の自分のキャリアプランを念頭に置き、出願プログラムの志望理由を述べなさい。  
字数は、1200~2000 字、英文の場合は 600~1000 words 程度とする。

- ※ 英語 DD プログラム、Advanced Scholars' Program、AIMS7 プログラムに出願する学生は必ず英語で記入してください。
- ※ 学習・研究計画書は留学先大学決定後に必要に応じて先方に直接送付されることがあります。

### 登録完了確認、申請内容の確認メールがすぐに送信されます。(5分以内)

- ・ 申請内容の確認メールの内容に間違いがないかを確認してください。メールの設定によっては、文字化けする場合がありますが、こちらに登録されたデータ上は問題ありませんのでご安心ください。
- ・ 届いていない場合は出願登録が完了していないことになりますので、出願登録後はメール受信の有無を必ず確認してください。
- ・ 志望プログラムに誤りがないか、十分に確認してください。 同一大学でも英語プログラムと非英語プログラム、EX と CS が実施されている場合があります。出願期間内は変更が可能です、WEB 出願締め切り後の登録、変更、修正はできません。

## (2) 出願必要書類提出

- ・ 場所：22号館1階 Waseda Global Gate
- ・ 以下の通り、学部ごとに指定された日時に提出することを原則とします。ただし、都合の悪い場合は指定以外の日程での提出も可能です。
- ・ 西早稲田、所沢、本庄、北九州キャンパスの学生は所属事務所にて **10月26日(月)～10月28日(水)** の期間内であれば提出可能です。
- ・ 最終日は大変混み合い（提出受付までに最大1時間程かかることもあります）、締め切り時間内に受け付けができず、出願ができないことがあります。余裕をもって提出するようにしてください。

|               |                                                     |
|---------------|-----------------------------------------------------|
| <b>26日(月)</b> | 人間科学部、スポーツ科学部、国際教養学部（SP1）                           |
| <b>27日(火)</b> | 政治経済学部、法学部、教育学部、商学部、文化構想学部                          |
| <b>28日(水)</b> | 社会科学部、国際教養学部（SP2）、文学部、基幹理工学部、創造理工学部、先進理工学部、各研究科所属学生 |

- ・ 志望するプログラムへの出願に際し必要となる書類を下記①～⑥の番号順に揃えて提出してください。提出書類の紙サイズは、可能な限り **A4サイズ** でご用意ください。
- ・ 一旦提出された書類の返却は行いませんので注意してください。また、提出前に、自分用の控えとしてコピーを忘れずに取ってください。
- ※ GLFP 単願の場合は、①～④の書類を全て揃えた上で、所属学部にかかわらず、10月21日(水)・22日(木)に出願窓口（22号館1階 Waseda Global Gate）に提出してください。また、⑤の英語による志望理由書は10月13日（火）のみの提出となるのでご注意ください。
- ※ GLFP とその他プログラムを併願する場合は、併願プログラムに必要な出願書類一式と、GLFP 出願用に『①、②、③のコピーを1部ずつと④』の一式を揃えた上で同じく 所属学部にかかわらず、10月21日(水)・22日(木)に出願窓口（22号館1階 Waseda Global Gate）に提出してください。

### (2)－1 全員

#### ① 海外留学プログラム誓約書 3部（原本1部とコピー2部、両面印刷、裏面も記入）

- ・ 留学センターのWEBページからダウンロードした所定の誓約書を使用し、必要事項を記入して提出してください（保証人の方の署名捺印も必要、日付も忘れずに記入してください）。
- ・ 両面印刷並びに裏面にも記入することを忘れないでください。学生本人、保証人の方両方の署名捺印が完了した後にコピーを取り原本とともに提出してください。
- ・ 外国籍の方で印鑑がない場合は、記名＋署名が必要です（保証人欄含む）。
- ・ GLFPに出願する場合は共通のプログラム誓約書3部に加え、別途専用の誓約書があります。共通の海外留学プログラム誓約書のコピー1部に加え、GLFP専用誓約書3部（原本1部とコピー2部）の合計4部が、単願・併願に関わらず必要となります。

#### ② 英文成績証明書（原本1部）

以下の表に従い、必要な成績証明書（すべて英文）を提出してください。

|      |                                    |
|------|------------------------------------|
| 学部生  | 学部の証明書 または 高校の証明書*                 |
| 修士課程 | 学士課程の証明書 および 修士課程の証明書              |
| 博士課程 | 学士課程の証明書 および 修士課程の証明書 および 博士課程の証明書 |

- ・ 修士1年生で修士課程の成績が提出できない場合は、学部の成績を対象とします。
- ・ 博士1年生の場合も、博士課程での成績が提出できない場合は、学士～修士までの成績が対象

になります。

- ・ 国際教養学部の学生は、提出の必要はありません。事務所経由で留学センターに提出されます。
  - ・ 学部4年生で、早稲田大学の大学院に進学が決まっている学生は、大学院合格通知書も提出してください。
  - ・ AIMS7 プログラムに出願する学生は、英文の成績とともに GPA 証明書も合わせて提出するようにしてください(こちらも、国際教養学部の学生は不要です)。
- ※ 学部の1年生で、まだ早稲田大学での成績が出ておらず、GPA が算出できない場合は、GPA 要件のあるプログラムへは出願できません。GPA 要件の無いプログラムに出願することが可能ですが、その場合は高校の英文成績証明書を提出してください。

英文成績証明書は自動証明書発行機から入手することができます。

<http://www.waseda.jp/navi/services/opentime-certificates.html>

## (2)ー2 英語プログラム (GLFP 含む) 出願者

### ③ TOEFL iBT、PBT、ITP のオリジナルスコア (Examinee Score Report) / IELTS (Test Report Form) 等、公的試験証明書 (原本1部)

- ・ 要求スコアを超えたTOEFLのオリジナルスコアカード(Examinee Score Report)やIELTSのTest Report Formを提出できることが出願条件です。
- ・ 学内選考結果発表時まで有効なものを提出してください。TOEFL や IELTS であれば 2013 年 11 月以降受験分が必要です。ただし、学内選考結果発表後、留学先大学への出願の際、およびビザ申請に必要な書類が留学先大学より発行される前に有効期限が切れる場合は、再受験が必要となります。
- ・ 原則、留学先大学が定める言語能力の証明が必要になります。
- ・ 例えば、アメリカ等、他国のプログラムとイギリスのプログラムを併願する際に、他国のプログラムが IELTS ではなく TOEFL のスコアのみを条件としている場合は、IELTS に加え TOEFL の提出も必要となります。
- ・ TOEFL-iBT および IELTS については、WEB 画面で確認できるスコア表のプリントアウトでも受け付けます。スコアや名前が切れないように気をつけてください。ただし、後日そのプリントアウトと同一のスコアカードを必ず提出してください。最終的にオリジナルスコアカード / Test Report Form の提出がない場合は、無効となります。
  - ※ TOEFL の Examinee Score Report は、オンラインでのテスト申込時に My Home Page のスコア通知設定 (Score Reporting Preference) ページで「オンライン上でのスコア確認及び郵送での通知」を選択しないと発行・送付されません。
  - ※ IELTS の Test Report Form は、受験日から 13 日目に発行され、受験者に郵送されます。その後 30 日間、無料で提出機関への郵送を設定できますが、出願の際、留学センター宛にスコアの郵送はせず、他の提出書類と合わせ、書類提出するようにしてください。
- ・ GLFP 出願の場合は、各受入大学が要求するスコアに達していない場合も受け付けます。ただし、学内選考後の留学先大学への出願時 (2016 年 1~2 月) までには、必ず各大学の要求レベルに達したスコアカードの原本を提出することが条件です。
- ・ スコアカードは原則として返却しません。

### (2)－3 GLFP 出願者

#### ④ GLFP 専用誓約書 3 部 (原本 1 部とコピー 2 部)

#### ⑤ GLFP 専用 英語による志望理由書 (原本 1 部とコピー 1 部)

##### 【志望理由書提出日】

日時：10 月 13 日 (火) 12:00～17:00

場所：Waseda Global Gate GLFP 専用ブース (22 号館 1 階)

※ 後日受け付けることができませんのでご注意ください。

##### 【提出方法】

下記リンクから専用のフォームをダウンロードの上、各設問の下に設置された枠内に、それぞれの回答を記載。

##### 【専用フォーマットダウンロード】

GLFP サイト内 出願方法・選考日程/出願条件・出願書類ページにあるリンク

[http://www2.cie-waseda.jp/glp/word/GLFP\\_Statement\\_of\\_Purpose\\_in\\_English.docx](http://www2.cie-waseda.jp/glp/word/GLFP_Statement_of_Purpose_in_English.docx)

### (2)－4 非英語プログラム出願者

#### ⑥ 「各種語学能力公的試験等のスコアやレベルの試験結果」 (原本 1 部)

- ・ 各種語学能力証明書 (原本) の提出が求められているプログラムに応募する場合は、要求レベルを超えたスコアカード/公的証明書の原本を提出できることが原則となります。
  - ※ 非英語 EX-R プログラムの場合は、原則として留学先大学が要求するレベルを超えたスコアカード/公的証明書の原本の提出が必要です。ただし、留学先大学が明確な要求レベルを提示していない場合、およびスコアカード/公的証明書の原本を提出できない場合は、対象者に面接試験を実施のうえ、出願者の語学力を判定します (併願しているすべてのプログラムの要件を満たしている証明書の提出がなければ、面接は免除されません)。
- ・ 学内選考出願時に所持していなくても、学内選考後現地に出願する際、要求レベルを超えたスコアカードの原本を提出することが必要になります。

### (3) 併願について

所属学部・研究科の箇所間協定によるプログラムとの併願は認められません。

ただし、留学センターの出願書類提出期限 (10 月 28 日 (水)) までに、その結果が判明する場合はこの限りではありません。箇所間協定の結果が出た段階で、留学センターのプログラムは辞退する旨、留学センターに連絡をしてください。

## 5. 選考について

### (1) 早稲田大学内選考と留学先大学からの受入許可

この募集要項は、早稲田大学内での選考についてのものです。この学内選考を経て候補者に選ばれた方は、早稲田大学から推薦される学生として、留学先大学に応募する資格を得たことになります。ただし、それは留学先大学からの受入許可を100%保証するものではありません。実際に留学できるかどうかは、留学先大学の選考によって最終決定がなされますので注意してください。

また、候補者に選ばれた後においても準備講座の参加姿勢・学業不振・書類提出の締め切りを守らない場合・必要な手続きを行わない場合・オリエンテーションへの出席が著しく悪い場合など、留学をするにふさわしくないと留学センターが判断した場合は、渡航直前や渡航後であっても、留学中止の勧告を行うことがあります。

修士課程・博士課程での留学については、事前に留学先の候補として選んでいる大学の指導教員等からの受け入れ許可が必要な場合が多いため、あらかじめ志望する大学に打診のうえ、出願時に留学センターにもその旨連絡してください。

留学候補先大学への出願手続きならびに留学先大学での選考は 2015年12月～2016年8月にかけて行われます。

### (2) 選考方法

- 学業成績 (GPA)
- 語学能力 (TOEFL 等の公的試験など)
- 学習・研究計画書
- 書類出願用 英語による志望理由書 (GLFP のみ)
- 所属学部・研究科での留学適性判断 (方法は各所属箇所により異なる)
- 面接 (GLFP、DD プログラム、Advanced Scholars' Program、非英語 EX-R プログラム)
- エッセイテスト (GLFP、DD プログラム、Advanced Scholars' Program)

以上を選考要素として総合的に判断し、より総合力が高いと判断された学生から志望順位の高いプログラムの候補者に選出します。

### (3) 各プログラムの選考について

#### ① GLFP

- ・ GLFP に出願する学生は WEB 出願を完了していなくとも、10月10日(土)のエッセイテスト (英語または日本語)を必ず受験する必要があります。エッセイテストの事前予約は必要ありません。
- ・ 英語による志望理由書を指定フォーマットで (4. (2) - 3 参照 p13) 10月13日(火)に提出する必要があります。
- ・ GPA が 3.0 以上であることを出願条件として、上述のエッセイテスト結果と出願書類の内容をもとに書類選考を行い、面接試験の対象者を選考します。
- ・ 書類選考を通過した学生のみ、10月31日(土)の面接試験の対象者となります (書類選考の結果はメールにて個別に通知します)。
- ・ 面接試験の可否は 11月2日(月)～6日(金)の間に、メールにて個別に通知します。しかし、この段階での可否は仮のものになります。所属学部留学適性判断の結果がそろったのち、11月20日(金)～23日(月)の間に最終選考結果を発表します。全プログラムの中で最も早い選考



- スケジュールを組んでいるため、他プログラムとの併願が可能です。
- 留学センターでは、最終選考結果発表後、GLFP 候補者全員に対して、留学準備講座と留学準備コースの受講を義務付けています。  
留学準備講座は2016年3月中に1週間程度で開講予定、留学準備コースは、2016年春学期に1科目を設定する予定です。
- GLFP の候補者として選抜された学生は、本プログラム所定の全課程を修了する義務があります（詳細は GLFP 誓約書をご確認ください）。

## ② DD プログラム

- DD プログラムに出願する学生は、**10月10日（土）に行われるエッセイテスト**、並びに **10月31日（土）の面接試験**を受ける必要があります。試験の事前予約は不要です。
- エッセイテストの結果に関わらず、基本的には全員面接試験も受験します。

### 《英語 DD プログラム》

- Earlham College, DD に関しては、**12月10日（木）**の学内選考結果発表後、Earlham College 側の選考を経て、最終合否は1月中旬に発表予定です。
- 英語 DD プログラム (Earlham College, DD/ National University of Singapore, DD) の「仮合格者」として選抜された学生は、選抜後アカデミック英語講座（上級）を2月8日～11日に受講する義務があります（有料）。  
対象プログラムに参加する早大生は、対象校から高度な英語能力を要求されています。ここでの英語能力とは、TOEFL/IELTS スコアだけでははかることができないものではなく、現地で正規学生・教員とともに授業に積極的に参加、課題に取り組み、共にアカデミックな成果を上げることができる、総合的な英語力です。  
同講座における評価と入学以降～2015年度末までの所属箇所の学業成績を確認した上で総合的な判定を行います。その結果に基づき、最終的な候補者を留学先大学に推薦します。
- 詳細は、決まり次第、受講者にメールにて連絡します。

### 《中国語 DD プログラム》

- 中国語 DD プログラムの候補者の発表は **12月10日（木）**に行いますが、この時点では「**仮合格**」と位置付けます。
- 中国語 DD プログラムの「仮合格者」として選抜された学生は、選抜後中国語ライティング講座を3月から7月にかけて受講する義務があります（有料）。同講座における評価と入学以降～2015年度末までの所属箇所の学業成績を確認した上で総合的な判定を行います。その結果に基づき、最終的な候補者を留学先大学に推薦します。
- 詳細は、決まり次第、受講者にメールにて連絡します。

## ③ Advanced Scholars' Program

- 本プログラムに出願する学生は、**10月10日（土）に行われるエッセイテスト**、並びに **10月31日（土）の面接試験**を受ける必要があります。試験の事前予約は不要です。
- エッセイテストの結果に関わらず、基本的には全員面接試験も受験します。
- 候補者の発表は **12月10日（木）**に行いますが、この時点では「**仮合格**」と位置付けます。
- 「仮合格者」として選抜された学生は、選抜後アカデミック英語講座（上級）を2月8日～11日に原則として、受講いただきます（有料）。  
対象プログラムに参加する早大生は、対象校から高度な英語能力を要求されています。ここでの英語能力とは、TOEFL/IELTS スコアだけでははかることができないものではなく、現地で正規学生・教員とともに授業に積極的に参加、課題に取り組み、共にアカデミックな成果を上げることができる、総合的な英語力です。  
同講座における評価と入学以降～2015年度末までの所属箇所の学業成績を確認した上で総合的な判定を行います。その結果に基づき、最終的な候補者を留学先大学に推薦します。



- ・ 詳細は、決まり次第、受講者にメールにて連絡します。
- ・ **《Yale Visiting International Student Program (Y-VISP)》**
- ・ このプログラムに関しては、**12月10日(木)**の学内選考結果発表直後、出願書類を留学センターに提出し、**翌年1月にイエール大学による面接試験**(日本にてスカイプを利用予定)が行われる予定です。可否は翌年1月下旬に発表予定です。

#### ④ 非英語プログラム (EX-R)

- ・ 非英語の EX-R プログラムに出願する学生で、留学先大学が明確な要求レベルを提示していない場合、および出願時にスコアカード/公的証明書の原本を提出できない場合は、対象者に **10月31日(土)の面接試験**を実施のうえ、出願者の語学力を判定します。
- ・ 対象者には留学センターより事前に通知があります。
- ・ 併願しているすべてのプログラムの要件を満たしている証明書の提出がなければ、面接は免除されません。

#### ⑤ AIMS7 プログラム

- ・ AIMS7 プログラムに出願する学生は、必要に応じて、英語面接が実施される場合があります。対象者には個別に連絡します。

#### ⑥ 上記以外の英語 EX・CS、非英語 EX-L・CS プログラム

- ・ 留学センターでは、筆記試験・面接試験を行いませんが、所属学部・研究科での留学適性判断において各所属学部・研究科による面接が実施される場合があります。

### (4) 学内選考結果発表の確認方法

The screenshot shows the Waseda University portal interface. At the top, there's a navigation bar with 'Waseda portal' and 'WASEDA UNIVERSITY'. Below it, a sidebar on the left lists various links like 'Top Page', '授業', '学生生活', etc. The main content area features a notification titled '早稲田 政経太郎さんへのお知らせ' (Notice to Mr. Seikei Taro). The notification text mentions '英語B-37の試験結果について' (Regarding the test results for English B-37) and '2004/08/17 第一文学部' (August 17, 2004, Faculty of Letters). Below the notification, there are sections for 'Head Line' and '障害・メンテナンス情報' (Disaster/Maintenance Information). A blue callout box with a speech bubble points to the notification area, containing the text: 'この個別通知にメッセージが表示されます。' (A message is displayed in this individual notification).

- ・ 選考結果の発表は、この画面の「〇〇さんへのお知らせ」で行います。
- ・ お知らせの表示期間は、結果発表日から3ヵ月間です。その後、自動的に消えます。

## 6. 留学期間について

- 留学期間は、プログラムによって異なります。EX-R は原則として 1 学年間 (1Y) ですが、1 学期間 (1S) のものもあります。EX-L、CS-R、および CS-L は、1Y または 1S それぞれのプログラムがあります。
- 1S プログラムで留学をした場合、春学期もしくは秋学期の 1 semester、海外の大学で学ぶことになります。  
※ 1 学年間の留学が必修となっている国際教養学部学生は、1S プログラムを修了しても留学の要件を満たしませんので、応募に際しては、学部事務所担当者に事前に相談してください。
- 今回募集するプログラムで留学する場合、留学期間終了の次の学期から早稲田大学に復学することが原則です (留学プログラムの延長は、原則認められていません)。
- 特別な事情を除いて、プログラムには全期間終了まで参加することが求められます。
- 留学期間中は、早稲田大学での科目履修はできません。ただし、留学終了学期の春学期後半に実施する Waseda Summer Session は履修可能です。履修可能な学生には留学センターよりご案内します。
- 自己都合により途中帰国した場合でも、プログラムフィー、プログラム開発・運営費、ダブルディグリー登録料、早大費用、その他留学にかかわる費用は返金されません。
- オセアニア地域のプログラム、韓国の一部のプログラム、イタリアのヴェニス国際大学 (留学期間は 1 semester) は、来年度春学期にも募集を行います (出発は、2017 年の春学期となります)。
- アメリカの Portland State University, CS-L(1Y) には、テーマと出発時期が異なる 3 種類のプログラムがあります。

| 募集時期         | プログラム名                                      | 出発時期      |
|--------------|---------------------------------------------|-----------|
| 今回の募集        | ① Transnational Program (TNP)               | 2016 年春出発 |
| 2016 年 4 月募集 | ② Life Of Health And Sustainability (LOHAS) | 2016 年秋出発 |
|              | ③ Waseda Business Program                   |           |

※ 「2015-16 Study Abroad 留学の手引き」 p. 15 の上記プログラム期間の記載に誤りがありました。  
上記表が正しい募集・留学期間になります。

## 7. 費用について

### (1) EX プログラム (GLFP 含む)

- EX プログラムに参加する場合、早稲田大学での所属箇所の学費等を支払うことにより、留学先大学での学費が免除されます（一部プログラムを除く）。
- 協定校によってその項目は異なりますが、**College Fee**、**Technology Fee**、**Mandatory Fee** 等、**学費以外に現地で別途費用がかかる場合があります**。その金額は留学先大学によって異なりますが、場合によって年間 10 万円を超える負担が必要となることがあります（特に北米の交換協定校、オレゴン州立大学連盟、カリフォルニア州立大学連盟、ニューヨーク州立大学等）。
- 詳細については、早稲田キャンパス 22 号館 1 階 Waseda Global Gate でご確認ください。

※ 延長生で交換留学にて留学をする学生については、学費の取り扱いが異なります。延長生は所属学部・研究科に確認のうえ、出願時に必ず所属事務所および留学センターに申し出るようにしてください。

### (2) DD プログラム

- EX と同様に早大の所属学部の学費等を納めます。
- ただし、アールム・カレッジの場合は CS プログラムと同様に、留学先大学の学費等を早稲田大学に支払うことによって、早稲田大学の学費が免除されます。
- いずれの場合も、ダブルディグリー登録料（15 万円）が別途必要になります。

### (3) CS プログラム

- プログラムフィーには、現地での学費、プログラム開発・運営費（1 学年期間 10 万円、1 学期間 5 万円）などが含まれています（プログラムリストの“Estimated Tuition”に示されている金額）。
- 宿舍費や食費（プログラムリストの“Estimated Room & Board”に示されている金額）、また、設備費やオリエンテーション費等は渡航後にご自身で留学先大学に支払うことがほとんどですが、いくつかのプログラムでは、プログラムフィーに加えて早稲田大学に納めていただく場合があります。
- また、プログラムリストにある金額は、留学先大学の学費の値上げ、為替レートの変動、外国政府の財政状況や政策変更などに伴い、金額が上昇する場合があります。実際の納入は、留学先大学からの請求金額を学内規定レートにて日本円に換算した金額でお支払いいただきます。
- プログラムフィーは、指定期日までに留学センターの指定口座にお振り込みください。

※ 同じ国への留学であっても、請求金額が確定する時期によって、換算レートが変動します。

※ “Estimated Room & Board”の金額には昨年度実績ベースではないものも含まれています。

## 8. 海外留学奨学金

以下（１）～（９）の奨学金は全て給付型の奨学金です。

### （１）WSC メンバーズ基金グローバル人材育成奨学金

「WASEDA サポーターズ倶楽部（WSC）」は、本学の教育・研究活動に伴う各種事業への財政的支援のために、年度会員から毎年度一定額を寄付金として拠出いただき、本学から各種サービスを提供する制度です。WSC メンバーズ基金グローバル人材育成奨学金は、WSC から支援を得て海外留学者に対する支援策として設立された奨学金です。

|          |                                                         |
|----------|---------------------------------------------------------|
| 対象       | 早稲田大学留学センターの EX プログラムおよび DD プログラムにて留学する学部生のうち、特に成績優秀な学生 |
| 奨学金      | 年額 100 万円                                               |
| 採用者数（予定） | 10 名                                                    |

### （２）日本学生支援機構海外留学支援制度（協定派遣）

文部科学省の外郭団体である（独）日本学生支援機構の奨学金です。

|      |                                                                |
|------|----------------------------------------------------------------|
| 対象   | 早稲田大学の留学プログラムで留学する学部生・大学院生のうち、日本国籍を有する学生および日本への永住が許可されている外国籍学生 |
| 奨学金  | 月額 6～10 万円 ※地域によって異なる                                          |
| 支給期間 | 12 ヶ月以内                                                        |
| 採用者数 | 未定                                                             |

### （３）早稲田大学学生交流奨学金

|          |                               |
|----------|-------------------------------|
| 対象       | 早稲田大学の留学プログラムによって留学する学部生・大学院生 |
| 奨学金（予定）  | 年額 25 万円                      |
| 採用者数（予定） | 150 名                         |

### （４）Waseda-USA 奨学金～早稲田大学創立 125 周年記念～

早稲田大学創立 125 周年を記念して設立された奨学金です。本学が指定するアメリカ国内の名門大学に留学センターのプログラムで留学する学生を対象とし、本学の国際競争力強化や国際社会への貢献に資する人材の養成を目的としています。

|          |                                           |
|----------|-------------------------------------------|
| 対象       | 留学センターのプログラムで早稲田大学が指定するアメリカ国内の協定校へ留学する学部生 |
| 奨学金（予定）  | 未定                                        |
| 採用者数（予定） | 未定                                        |

- ※ 奨学金相当額を留学先大学に直接送金する方法により給付する予定です。
- ※ 対象校の候補者（仮合格）として選抜された者は、自動的に Waseda-USA 奨学金の選考対象者となりますので、本奨学金についての応募手続きは不要です。

#### （５）校友会海外派遣留学奨学金

|                    |                                                                                               |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対象                 | 早稲田大学が指定するオックスフォード大学、ケンブリッジ大学の特定のカレッジに、留学センターの留学プログラムを通して留学する学部生。海外留学に対する意欲が高く、人物が優れている者。     |
| 2016 年度対象プログラム（予定） | ・オックスフォード大学ハートフォード・カレッジ（CS-R）<br>・オックスフォード大学セントピーターズ・カレッジ（CS-R）<br>・ケンブリッジ大学ペンブルック・カレッジ（CS-R） |
| 奨学金（予定）            | 年間 150 万円                                                                                     |
| 採用者数（予定）           | 5 名                                                                                           |

- ※ 奨学金相当額を留学先大学に直接送金する方法により給付する予定です。
- ※ 上記対象校の候補者（仮合格）として選抜された者は、自動的に校友会海外派遣留学奨学金の選考対象者となりますので、本奨学金についての応募手続きは不要です。

#### （６）ハワード・ハギヤ奨学金

台湾を拠点とするシュアジョイント企業グループの創業者ハワード・ハギヤ（萩谷博）氏（1963 年第一商学部卒）による早稲田大学への寄附金により、本大学 DD プログラムにより台湾へ留学する学生および台湾から早稲田大学を目指す優秀な学生を支援することを目的として、2015 年度より新設されました。

|      |                             |
|------|-----------------------------|
| 対象   | 本学 DD プログラムにより台湾へ留学する日本人学部生 |
| 奨学金  | 最大 80 万円                    |
| 採用者数 | 最大 2 名                      |

#### （７）千田吉郎記念海外留学奨学金

本学校友である故・千田吉郎（ちだきちろう）氏（1949 年高等師範部卒業）の遺志により、海外に留学する優秀な学生を支援することを目的として 2015 年度に新設されました。

|          |                                                                                                              |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対象       | 留学センターの CS プログラムで 6 か月以上海外留学を行う、所定の修業年限内の学部生のうち、経済的支援を必要とする優秀な日本人学生。<br>（永住者、特別永住者、定住者、永住者・特別永住者の配偶者および子を含む） |
| 奨学金      | 年額 100 万円                                                                                                    |
| 採用者数（予定） | 2 名                                                                                                          |

### (8) 高城幹記念海外留学奨学金

株式会社タカギ代表取締役のご尊父である故・高城幹（たかぎみき）氏の遺志により、アメリカ合衆国に留学する優秀な学生を支援することを目的として、2015 年度より新設されました。

|          |                                                                           |
|----------|---------------------------------------------------------------------------|
| 対象       | 留学センターが提供する留学プログラムによりアメリカ合衆国の協定校へ 6 か月以上の海外留学を行う経済的な支援を必要とする日本国籍を有する優秀な学生 |
| 奨学金      | 年額 100 万円（DD プログラム学生の場合は初年度のみ給付）                                          |
| 採用者数（予定） | 2 名                                                                       |

※ 採用者は、留学前オリエンテーションのほか、帰国後 2 週間のインターンシップに参加していただく予定です（交通費、滞在費は会社負担）。また、留学中は月間報告書を執筆していただきます。

### (9) 荒井孝晋海外留学奨学金

|      |                                                  |
|------|--------------------------------------------------|
| 対象   | 早稲田大学大学院修士課程に在籍し、シカゴ大学に 1 学期以上留学する学生。日本国籍を有すること。 |
| 奨学金  | 年額 18 万円                                         |
| 採用者数 | 1 名                                              |

### (10) 奨学金申請に伴う留意事項

- ・ 必ずしも全員が受給可能とは限りませんので、出願する場合も留学の経費負担計画には含めないでください。
- ・ (1) ～ (9) の奨学金については支給内容が変更される場合があります。
- ・ (1) ～ (9) の奨学金は他の奨学金との併願は可能です。他団体等の奨学金を併願する場合、それぞれの要項を参照し、併願の可否を各自で確認してください。
- ・ 詳細は、12 月 11 日（金）の候補者決定直後オリエンテーションにおいて、説明いたします。
- ・ (1) ～ (9) の奨学金の受給者発表については、2016 年 7 月～8 月を予定しております。
- ・ 日本学生支援機構奨学金（第一種、第二種貸与型）については、奨学課にお問い合わせください（戸山キャンパス学生会館 1 階）。

※上述 (1) ～ (9) の奨学金の実施内容は変更の可能性がありますので、最新情報を留学センターホームページで必ず確認してください。

<http://www.cie-waseda.jp/jp/sa/otherse/>

## 9. 査証（ビザ）取得について

- ・ 査証（ビザ）および滞在許可は渡航先国の目的において定められた入国や滞在に必要な書類の一部であり、各国の移民法に準じて定められています。
- ・ 査証の取得に関する諸条件をはじめ、その手続き（申請）方法、必要書類（申請書等）や申請費用などにおいても全て渡航先国によって異なり、またその条件等は予告なく変更されます。
- ・ 留学先ごとの査証取得の際、残高証明、翻訳証明、銀行口座通帳等の提出を必要とする国もあり、諸手続の際はそれらの書類を速やかに準備しなくてはなりません。留学を希望する国の大使館や関連ホームページで必ず最新の情報（必要書類・申請料・申請期間等）を得るようにしてください。
- ・ **査証取得の手続きの責任は、全て申請者に委ねられている** ことをご理解ください。

### ◆オーストラリアのプログラムに関して◆

- ・ 日本国籍保有者以外のオーストラリアの留学ビザ申請には、IELTS や TOEIC など各協定校が要求するスコアをあらかじめ取得していることが条件となります。
- ・ したがって、協定校の要求 TOEFL スコアをクリアして早稲田大学内の選考を通過し本学の候補者となった場合でも、その後 **必ず TOEFL 以外の指定試験を受験して所定の要求スコアを取得することが必要**です。指定試験の所定スコアをクリアしないとビザの申請をすることができず、結果的に渡航不可となりますので十分ご注意ください。
- ・ なお、ビザ申請についての情報は予告なく頻繁に変更されますので、オーストラリアの協定校へ出願される場合には最新情報をご自身でもしっかりと確認し取得するように努めてください。
- ・ オーストラリアのビザ申請詳細ウェブサイトをご参照ください。 <http://www.immi.gov.au/>

### ◆イギリスのプログラムに関して◆

- ・ **イギリスのプログラムについては、イギリスのビザ取得規定の変更にともない、TOEFL は原則英語力の証明として承認されません。**
- ・ 語学要件として IELTS のみを指定している大学に出願される方は、**要求されている IELTS のスコアを学内選考出願の時点で提出する必要があります。**
- ・ 語学履修を含む一部 EX プログラムおよび CS-L プログラムについては、**IELTS for UKVI** という通常の IELTS とは異なるテストスコアの取得が必要となります。

#### 【参考】

UKVI : <https://ukvi-international.faq-help.com/>  
British Council : <http://www.britishcouncil.jp/>  
日本英語検定協会 : <https://www.eiken.or.jp/ielts/>

## 10. 留学中の単位について

- ・ 全てのプログラムにおいて、前提とされる科目（Pre-requisite）を履修していない場合や、履修人数の制限により、留学先大学において希望の学部での履修が認められなかったり、受講を希望する科目に登録できないことがあります。
- ・ プログラムは、皆さんが学ぶに値すると留学センターが判断した内容になっていますが、現地大学で取得した単位が早稲田大学の所属学部・研究科の単位として、自動的に認定されるわけではありません。
- ・ 留学先大学での取得単位がどれだけ早稲田大学での単位として認定されるかについては、**各所属学部・研究科の判断**に委ねられています。修業年限（学部は4年）での卒業が保証されてはいませんので、事前に所属学部・研究科にもよく相談して、誤解のないようにしてください。



## 1 1. 危機管理について

### (1) プログラム選択時の海外での安全情報の確認

「2015-2016 STUDY ABROAD 留学の手引き」 日本語版 p23 記載のとおり、留学先地域の検討に際しては、自分自身で地域の安全情報を確認するとともに、現在の国際情勢では、渡航、滞在中も常に注意が必要であることに留意してください。

- ・ 外務省では、海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/> で、地域別国一覧から、その国の最新の海外危険情報、過去の情報データベース、多発している事件の傾向と対策など、きめ細かな渡航情報を提供しています。
- ・ 「危険情報」が出されている地域もありますので、当該地域を留学先として検討している場合には、自己責任がとれる範囲内で学習や研究上の必要性を勘案したうえで出願してください。

### (2) 早稲田大学義務付け海外旅行保険への加入

留学センターの長期留学プログラム（1 semester 含む）に参加する学生は、いかなる理由にかかわらず **本学の指定する海外旅行保険（東京海上日動火災の海外旅行保険）への加入が義務付けられており、加入しない状態での留学は認められていません。**

- ・ 本学指定の海外旅行保険は、同じカバー範囲の一般的な保険料よりも安価です（12ヶ月で127,920円/2015年9月現在）。
- ・ 留学先大学においても健康保険や医療保険への加入を求められる場合には、早稲田大学義務付け保険加入と併せて、必ず現地保険への加入が必要です。留学する国、留学先大学や期間によっても異なりますが、留学期間中の保険料として小額な場合で3万円から、高額な場合だと20万円程度必要な場合があります。

- ※ 精神的疾患、歯の治療費、また持病と見なされる場合（既往症）には早稲田大学が加入を義務付けている保険の補償対象外となります（その他の補償対象の有無は保険補償規定に準じます）。
- ※ 本学義務付け保険の保険料は、前年度においての事故損害件数や補償額により変動します。保険料のお支払いについては、留学手続き開始後にすみやかに指定の保険代理店口座へお支払いをいただく必要があります。なお、2016年度の正式な保険料確定は12月下旬以降となる予定です。

### (3) 海外用携帯電話レンタルサービスへの加入

- ・ 留学期間中の様々なリスクに対応するために、**留学をする学生全員は留学センターが包括契約をする海外用携帯電話レンタルサービスに必ず加入いただきます。**
- ・ 登録費用や毎月の基本料は原則として全て無料です。
- ・ お支払いいただくのは、使用した通話料、および通信料（ショートメール料金含む）のみとなります。ただし、通話料は国により異なるほか、インターネット利用による通信料は、国によって高額となる可能性がありますので注意してください。
- ・ 加入手続きの際は、清算に必要なクレジットカードの登録が必要です。

## 12. 出願準備 チェックリスト

※提出不要

|    | チェック内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 期限                            | チェック |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|------|
| 1. | <b>募集要項の熟読</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 出願前                           |      |
|    | ・スケジュールや、プログラムによる選考の違いを確認                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                               |      |
| 2. | <b>プログラムリスト、プログラムオーバービューの確認</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 出願前                           |      |
|    | ・自身の GPA の計算<br>・志望するプログラムでの TOEFL、IELTS、GPA、国籍等の制限がないか確認<br>・留学先大学の学部ごとに決められている要件を満たしているか確認                                                                                                                                                                                                                                                                 |                               |      |
| 3. | <b>語学試験の公的証明書の準備</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 出願前                           |      |
|    | ・証明書の取り寄せ<br>・TOEFL/IELTS のセクションスコア、各プログラムの要件を確認                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                               |      |
| 4. | <b>WEB 出願登録</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 10/24<br>(土)<br>正午            |      |
|    | ・早めに登録を済ませる<br>・登録するプログラムの種別 (EX or CS, RA or LF) 言語を確認<br>・登録後のメール受信確認                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                               |      |
| 5. | <b>エッセイテストの受験</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 10/10<br>(土)                  |      |
|    | ・GLFP, DD, Advanced Scholars' Program は受験必須<br>・WEB 登録完了していなくても出願予定であれば受験                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                               |      |
| 6. | <b>出願書類提出</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 10/26<br>(月)～<br>10/28<br>(水) |      |
|    | <input type="checkbox"/> 海外留学プログラム誓約書<br><input type="checkbox"/> 英文成績証明書 (AIMS7 プログラム出願者は英文の GPA 証明書も)<br><input type="checkbox"/> <英語> TOEFL, IELTS 等のスコアシート<br><input type="checkbox"/> <非英語> 該当言語の公的試験証明書<br><input type="checkbox"/> <GLFP> GLFP 専用誓約書<br><input type="checkbox"/> <GLFP> 英文志望理由書 ←提出日 10/13!<br>・自身の控えとしてコピーを取る<br>・自身の所属学部・研究科の提出日を確認 |                               |      |
| 7. | <b>面接試験の受験</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 10/31<br>(土)                  |      |
|    | ・GLFP, DD, Advanced Scholars' Program, 非英語 EX-R は受験必須<br>※非英語 EX-R はすべてのプログラムの語学要件を満たす公的証明書を出している出願者は受験免除                                                                                                                                                                                                                                                    |                               |      |
| 8. | <b>選考結果発表の確認</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 12/10<br>(木)                  |      |
|    | ・Waseda-net ポータルで候補となったプログラムの確認                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                               |      |
| 9. | <b>候補者決定オリエンテーションの参加</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 12/11<br>(金)                  |      |
|    | ※GLFP は 12 月上旬～中旬にもオリエンテーションあり                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                               |      |